

2022年3月25日

北朝鮮による弾道ミサイル発射への強い抗議【談話】

サービス・ツーリズム産業労働組合連合会
事務局長 石川 聡一郎

1. 世界平和を脅かす北朝鮮の弾道ミサイル発射に対して強く抗議

日本政府は、北朝鮮が3月24日午後2時33分頃、日本海にむけ弾道ミサイルを発射し、日本の排他的経済水域（EEZ）内にあたる北海道渡島半島の西側150キロメートルに落下したと発表した。付近を航行する航空機や船舶等への被害は確認されていないものの、北朝鮮による度重なるミサイル発射は、北東アジアをはじめ世界の平和を脅かすものである。サービス連合は、北朝鮮の弾道ミサイル発射に対して強く抗議する。

2. 日本政府の国際社会と連携した外交による取り組みを要請

サービス連合は、これまで平和産業に働く立場から、恒久平和の実現にむけ、国際連帯の必要性を訴えてきた。ロシアによるウクライナへの軍事進攻に対して、国際社会の団結した取り組みが求められるなかでのミサイル発射は、国際社会への挑発的な行為であり、断じて許されるものではない。

日本政府には、これまで以上に国際社会と連携を強化し、国連安保理決議の完全履行をはじめとする北朝鮮の一連の問題の解決にむけた一層の取り組みを要請する。

以上



サービス・ツーリズム産業労働組合連合会(サービス連合)

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町9-6 坂町Mビル2階

Tel:03-5919-3261 Fax:03-5919-3264 URL:<http://www.net-stu.com>